

岡山大学経済学部 の 理念・目的・目標等

1. 教育理念

社会科学（経済学・経営学・会計学）に関する専門教育と人間性を高める教養教育を通して、実社会で活躍していくための能力（専門知識，創造性，論理性，開拓心）と人間社会を支える観点や理念を合わせ持った職業人を育成します。真理を探究することの難しさとその喜びを知的に体験させるとともに、職場や社会において直面する問題に積極的に取り組み、解決していくための専門的能力と意欲を養います。

2. 教育目的

経済学及び経営・会計学に関する専門の学術を教授研究し、社会的要請に応えうる人材を育成することを目的とする。

3. 養成する人材像

- (1) 温かい心，合理的かつ柔軟な思考，不屈の精神で経済や社会が直面する諸問題に意欲を持って取り組む人材の育成。
- (2) 経済学と経営学に関する専門的知識と分析手法を身につけ，民間企業，官公庁・国際機関，NPO・NGOといった国内外の組織において指導的立場で活躍する人材の育成。
- (3) 高度専門職業人（公認会計士，税理士，フィナンシャル・プランナーなど）や高等学校教師（商業科），研究職を目指して大学院へ進学する人材の育成。

4. 経済学部ディプロマポリシー（DP）

教育の基本的目標を学生の立場から大学を卒業する時の学生像として表した「学位授与の方針」

表題	説明	内容
教養1	人間性に富む 幅広い教養	豊かな知性と人間性ならびに高い倫理観を備え，自然や社会のさまざまな問題に主体的かつ創造的に関わっていくことのできる幅広い教養を身につけている。
教養2	専門性を支える 深い教養	経済や経営に関する専門性を活かす上で不可欠な，人間や社会の在り方に対する関心と理想を持ち，論理的な思考力と大局的な判断力とを可能にする深い教養を身につけている。
専門性	経済・経営に関する 専門的な分析力と応用力	経済・経営に関する専門的な知識と分析能力を体系的かつ多面的に修得している。
情報力	情報を収集し 効果的に活用できる能力	自ら必要だと判断する情報を収集・分析し，その成果を効果的かつ適切に活用，発信するための能力を身につけている。
行動力	時代と社会をリードする 行動力	グローバル化と共生の時代にふさわしい国際感覚と言語・コミュニケーション能力を身につけ，地域・国際社会，組織，その他さまざまな人間関係の中で積極的な働きかけをしていくことができる。
自己 実現力	自己実現に向けて 専門的知識を生かし 目標を追求する力	卒業後も主体的・持続的に学ぶ姿勢を保ち，鍛錬することに意義を見出し，自立した個人として有意

義な人生を歩むことができる。